

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第328回例会

日時：2019年7月23日（火）13:00～16:55

場所：大阪府教育会館 たかつガーデン 3階 カトレア
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL: 06-6768-3911
（近鉄上本町駅から徒歩約5分，地下鉄谷町九丁目駅から徒歩約8分
<http://www.takatsu.or.jp/access.html>）

主題「材料の劣化や変質に関する最新分析技術動向」

腐食などによる材料の劣化や変質の原因・機構に関する調査のニーズは、対象材料や使用環境のバリエーションの増加によって、年々、多様化・高度化する傾向にある。近年、材料の表面やその近傍の物理的・化学的状态などを分析する技術が著しく進歩した。これらの新しい分析技術は、材料の劣化や変質の原因・機構の調査において欠かすことのできない重要な手段と成りつつある。そこで、本例会では、放射光分析ならびに微細領域の観察や分析の最新の技術動向を紹介すると共に、有機材料に関する最新の分析・解析技術の開発や適用例を紹介頂き、この分野に対する理解を深めたい。

— プログラム —

Business Meeting 13:00～13:15

（司会 高橋 邦幸 栗田工業(株)）

1. 放射光を利用した金属材料分野のその場分析

13:15～14:15

佐藤 眞直 (公財)高輝度光科学研究センター

2. SEMによる材料分析の最新動向

14:15～15:05

重藤 訓志 (株)日立ハイテクノロジーズ

休 憩

15:05～15:15

（司会 市川 史郎 (株)コベルコ科研）

3. 二重収束型 SIMS を用いた鋼中水素の局所分布解析技術

15:15～16:05

藪 聡志 (株)コベルコ科研

4. ゴム・プラスチック材料の劣化と解析

16:05～16:55

仲山 和海 (一財)化学物質評価研究機構

（協賛予定）腐食防食学会，日本金属学会，日本鉄鋼協会，日本防錆技術協会，電気化学会，化学工学会，表面技術協会，軽金属学会，近畿化学協会，日本機械学会，自動車技術会，土木学会，日本チタン協会，ステンレス協会，日本プラントメンテナンス協会，日本溶射学会，日本表面真空学会，日本分析化学会，溶接学会，応用物理学会，日本シミュレーション学会，樹脂ライニング工業会，日本弗素樹脂工業会，高分子学会

腐食防食部門委員会委員以外の方には，参加費（資料代を含む）を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000円，その他非会員：10,000円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人 日本材料学会

TEL：075-761-5321，FAX：075-761-5325，E-mail：jimu@jsms.jp